

競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件名 福岡空港飛行場灯火遠隔制御装置（長崎空港用）製造及び設置

開札年月日 令和3年11月18日（落札決定日 令和3年12月7日）

入札執行官署 大阪航空局

落札金額 ￥24,695,000 -

落札者 株式会社日立産業制御ソリューションズ

予定価格 ￥47,512,751 -

積算額 ￥47,512,751 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥43,193,410 -

調査基準価格 ￥28,507,650 - 調査基準価格の100/110 ￥25,916,046 -

低入札価格調査実施済 第1回入札 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘要
	入札金額	入札金額	
株式会社日立産業制御ソリューションズ	22,450,000		落札
東芝インフラシステムズ株式会社	辞退		
富士電機株式会社	辞退		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。  
※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。  
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。  
※ 本件は、予算決定及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、令和3年12月7日に落札者を決定した。

## 低入札価格調査の実施概要（物品の製造又は役務の提供等）

件 名：福岡空港飛行場灯火遠隔制御装置（長崎空港用）製造及び設置

発注機関：大阪航空局

調査対象業者名：株式会社日立産業制御ソリューションズ

項 目	内 容
(1) 当該価格により入札した理由	調査対象者は、事業継続の観点から最重要案件として応札したことから、利益については最低限のレベルに抑えることで全体の価格低減に寄与している。長崎空港飛行場灯火・電力監視制御装置の納入実績を有しており、飛行場灯火の遠隔制御について熟知していることから、そのノウハウを活用することで価格低減が図れるとしている。なお、一般管理費などの必要経費は、給与・賞与・福利厚生費を含む最低限の料率で計上している。また、梱包・輸送費に関しては、製造事業所全体の経費として計上しているため、価格低減が可能としている。さらに、筐体等のハードウェア制作・組立、ソフトウェアインストール・総合組合せ試験について、長年取引のあるグループ企業に継続して委託することにより、価格低減が可能であるとしていることから、当該価格で入札したものとしている。
(2) 当該契約の履行体制	調査対象者における、設計、製造、品質管理、サービス及び部品供給の各部門の体制が確立されており、各部門の技術者数も十分であることが確認できた。また、再委託予定の業務内容と再委託先の予定技術者の能力等を照合したところ、業務の体制は妥当なものであったことから履行体制は問題ないと思慮する。
(3) 当該契約期間中における他の契約請負状況	現時点における他の契約件数は2件であるが、設計、製造、品質管理、サービス及び部品供給の各部門の技術者数も十分であることから当該契約の実施に支障がないものと思慮する。
(4) 手持機械等の状況	当該調達に製造に必要な機械は、協力会社が所有するものを使用することから支障がないものと思慮される。
(5) 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した契約件名及び発注者	件名：長崎空港飛行場灯火・電力監視制御装置改造作業 発注者：大阪航空局  過去において受注・履行した契約実績が、全て実在することを確認した。なお、調査基準価格を下回る価格で受注した業務はなかった。
(6) 経営内容	問題なし。

<p>(7) (1)から(6)までの事情聴取した結果についての調査検討</p>	<p>調査対象者は、同種物品の製造経験が豊富で、飛行場灯火の遠隔制御について熟知しており、そのノウハウを活用することにより、効率的に実施できるものと思慮される。これらを踏まえ、入札内訳書、履行体制等の事項について確認した結果、入札した価格により契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。</p>
<p>(8) 信用状況</p>	<p>調査対象業者にヒアリング調査を実施し問題がないことを確認した。</p>
<p>(9) その他の必要な事項</p>	